

2023年 5月号 ぴらたんニュース



京都にちなんだ
話題をお届けします
京style



～お稲荷さん～

お稲荷さんという、やはり狐です。稲荷とは狐のことを指していると思う方もいるかもしれませんが、狐は神使(しんし)と言って神の使いです。もともと日本の動物信仰は蛇や龍が根強く、狐を信仰するようになったのは平安時代からと言われています。陰陽師の安倍晴明が狐の子供であるという伝説は、江戸時代に広まったようですが、実際に晴明の母の出身地周辺には狐の生息地があったそうです。狐は災いを前もって知らせたり、災いを祓ってくれるなど、当時の貴族の間では霊的な力を持つものとされていましたが、時代の移り変わりと共に「怪しげな力を持つもの」「狐憑き」などのイメージが加わっていきます。その後、商売繁盛、恋愛成就や縁結び、火事除けなど屋敷神としてのイメージも加わり、善悪の両面を持つ今の狐のイメージが出来上がりました。伏見稲荷大社は、五穀を司るとされる神が主な祭神ですが、末社の白狐社では単に神使に留まらず、霊狐として狐をお祀りしています。また稲荷山の峰々は修験者の修行の場で、空海とも縁が深く、白狐の尻尾は、密教の法具宝珠の形をしています。長年、人々の願いを受け入れてきた稲荷と狐の信仰は、現代もなお続いています。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

【取扱商品】

社旗 横断幕 販促のぼり旗 のれん 応援団用品
祭り絆天 山車幕 神社寺院幕 神社のぼり旗 鈴緒
劇団幕 舞台幕 演台カバー マーチングバンド横幕



株式会社 平 岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041 / FAX : 075-222-0843

MAIL : web@kyoto-hiraiwa.co.jp

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが
「配信停止」と記入いただき、ご返信ください

今すぐ
アクセス!

京都 平岩